

# 厚生労働省自殺未遂者等支援拠点医療機関整備事業 エビデンスに基づく自殺未遂者への治療的介入 : 症例を通して学ぶ問題解決アプローチ実践研修会

自殺対策に注力する札幌医大と協働施設が都内で研修会をします



札幌医科大学附属病院・神経精神科は、「エビデンスに基づく自殺未遂者へのケース・マネージメント介入」に取り組み、合わせて保健・福祉専門職に対する自殺予防教育、地域での自殺総合対策モデルの開発などに精力的に取り組んでいます。このたび、厚生労働省自殺未遂者等支援事業参加施設として、都内にて自殺未遂者の問題解決アプローチの実践を普及し、未遂者ケアに取り組む施設を支援するための研修会を開催します。

日時：2020年2月22日（土曜），13時-17時

場所：AP品川（品川駅から徒歩5分）9階J会議室

<https://www.tc-forum.co.jp/ap-shinagawa/access/>

話題提供者：河西千秋[札幌医科大学附属病院神経精神科教授，日本自殺予防学会副理事長]

河野佐代子[慶應大学病院，救急患者精神科継続支援ケース・マネージャー（精神看護専門看護師）]

ほか未遂者ケアに取り組む各病院スタッフ

研修内容：トピックス紹介、多職種事例検討会、救急患者精神科継続支援料の導入経験の共有など。札幌医科大学スタッフをはじめ、都内、各地から救急患者精神科継続支援料算定のための要件研修会の公認ファシリテーターが話題提供者・ファシリテーターとして参加します。「どのように未遂者ケアをはじめたらよいか」、「自分の実践活動の質を上げたい」、「交流したい」というかたに最適の研修会です。

参加いただけるかた：自殺未遂者ケアにかかわる/未遂者ケアを学んでみたい医師、看護師、ソーシャルワーカー、心理士、作業療法士、保健師、自殺対策行動計画に関わる事務職のかた。

**参加費：無料、定員30名、先着順。**参加希望者は、事前に、氏名・所属・職種を明記し、[actionj@sapmed.ac.jp](mailto:actionj@sapmed.ac.jp)までお申し込みください（お問い合わせも同メール・アドレスにてお受けします）

主催：北海道公立大学法人 札幌医科大学附属病院

後援：一般社団法人日本自殺予防学会